

係を難しくやがって」と迷惑がるかも)。いかに日本とかかわりがあるろうが、政府は中国国籍者を助けたい。「本件については関心を持って注視しているところであるが、お尋ねについては、事柄の性質上、お答えすることは差し控えた」と(屋良朝博衆議院議員)

はとうなるのだろうか。最初に袁教授の「失踪」を新聞がスクープしたとき、当局はマスコミに流した「犯人捜し」をしたそう。監督官庁のはずの文科省の担当者。「独立法人になっていきますから、これは大学次第です。私たちは何もできません」と無関係を装う。

生きていけないのだろう。それでも袁教授を救おうと、大学の心ある仲間たちが立ち上がった。私もメディアでこの問題を訴えた。名前どころか、個人メールや携帯まで紙面で公開したので、SNS(会員制交流サイト)上で「あいつの身は大丈夫か」と心配され、

私たちの活動を息をひそめて見守っていた人たちがいる。日本の大学などで働く中国人たち。彼らが受けた衝撃は深い。これまで何度も、日本で暮らす中国人は拘束されてきたが、その事実を中国政府は公開してきた。だが今回は違う。今年3月に拘束の事実を認めるまで10カ月間、中国は知らぬ存ぜぬで通した。もし中国籍の貴方が拘束されても「失踪」で片づけられかねない。生死も不明。もちろん、誰も助けられない。みな、もう中国に帰国できないと思っている。



袁教授(左)の家族写真=2017年7月頃

いと思っているよね。私は中国に行ったら拘束されるだろう。いやたとえ、拘束されなくても今の中国にはもう行かない。

中国が拘束を認め、裁判が始まると言ってから半年が過ぎた。だが裁判はいまだ始まり、袁教授の存否を確かめるすべもない。ところで教授のご子息、東京生まれで北海道に育ち、オーストラリアの大学を卒業された袁成驥(エン・セイキ)さん(国籍は中国だが永住権保持者)は、「大地の子」の主人公に雰囲気似ている。だが、帰るべき「大地」はどこにあるのだろうか。

再見！ 大地の子 (後編)

の質問主意書に対する回答。中国政府も「自国民に何をしようがおまえらには関係ない」と木で鼻を括る。

教職員組合の全国組織、全大協にも相談した。「教育大の組合が頑張ってくれないと自分たちからはなかなか動けません。その教員を守るべき組合のなかにも、大学当局と同じく、中

国との関係悪化を恐れる人たちが出て動きは鈍い。中国との交流なしではもはや

「そこまで事態は切羽詰まっているのか」と同情された。おかげで多くの方の署名が集まった。ちなみに、嫌がらせやいたずら電話などはゼロであった(知人を装う人から、袁先生は中国で元気でですよ!といった怪しげな通報はあった

今後、スパイ容疑で拘束される日本人も増えてくる。少なからぬビジネススマンが拘束されているが、日本政府は冷淡だ。これでは

は中国も冷たい。当初、行方不明扱いとされたため、袁教授の給与は欠勤扱いで

大学も冷たい。当初、行方不明扱いとされたため、袁教授の給与は欠勤扱いで

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

支払い停止。教授は来年3月に退職なのだが、退職金

袁先生を救う会 <https://save-yuan-keqin.jp/indosie.com/>
(北海道大学教授)